

バ・ト・ン



合志市社会福祉協議会 障がい者支援センター「れんがの家」だより

地域活動支援センター「れんがの家」

10月の活動予定表

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
					1日 『プレ☆れん フェスティバル』
3日	4日 農園クラブ 10:00~12:00 無料 陶芸クラブ 13:30~15:30 300円	5日 手芸クラブ 10:00~12:00 実費:下記参照 手話教室 13:30~15:30 無料	6日	7日 絵画クラブ 10:00~12:00 無料 木工クラブ 13:30~15:30 実費	8日 季節の料理教室 10:00~12:00 500円 スポーツ吹き矢 13:30~15:30 無料
10日	11日 農園クラブ 10:00~12:00 無料 陶芸クラブ 13:30~15:30 300円	12日 手芸クラブ 10:00~12:00 実費:下記参照 映画の日 13:30~15:30 100円	13日	14日 茶話会 10:00~12:00 300円 木工クラブ 13:30~15:30 実費	15日 ボランティア活動 10:00~12:00 黒石神社清掃 自主活動
17日	18日 農園クラブ 10:00~12:00 無料 陶芸クラブ 13:30~15:30 300円	19日 手芸クラブ 10:00~12:00 実費:下記参照 手話教室 13:30~15:30 無料	20日	21日 スポーツクラブ 10:00~12:00 無料 木工クラブ 13:30~15:30 実費	22日 手作りパン工房 10:00~12:00 500円 スポーツ吹き矢 13:30~15:30 無料
24日	25日 農園クラブ 10:00~12:00 無料 陶芸クラブ 13:30~15:30 300円	26日 手芸クラブ 10:00~12:00 実費:下記参照 映画の日 13:30~15:30 100円	27日	28日 茶話会 10:00~12:00 300円 木工クラブ 13:30~15:30 実費	29日 手打ちそば工房 10:00~12:00 500円 自主活動
31日		手芸クラブ カゴ製作費用 (大)500円 (中)300円 (小)200円 (極小)100円			

『成瀬局長のちよっと一言』
福祉の芽

信号待ちの車の直前の横断歩道をお年寄りが横断しているのを見て「いつまでも元気で」、泣いている赤ちゃんを抱いているお母さんを見て「どうしたんだろう?」、子どもの素直で綺麗な瞳を見て「とても癒される」等、人間なら誰でも抱く想いではないでしょうか。

その心こそ全ての人間が持っている『福祉の芽』なのです。『一生人間。一生福祉。』福祉訓の最初の言葉です。どうせ人間を一生やっていくなら、心にある福祉の芽を大きく育てていきたい。

福祉・福祉と大仰に構えるのではなく、路傍の石同様に福祉も身近に自然にありきたりに存在するものであって欲しい。健康者も何らかの障がいを持ってらっしゃる方も分け隔てなく、一人の人間として明るく楽しく生きて欲しい。

『福祉の芽』を身近な地域から育みたい。という強い想いで、地域内の民家をお借りして、地域の皆さまの集い・交流の場、ご利用者が安心してホッとするような場として、「れんがの家」を開所しました。まだまだ未熟な職員たちで色んなご迷惑をおかけしますが、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

『ボランティアの先生ご紹介』

「れんがの家」の活動は多くの方の支えによって成り立っています。なかでも各クラブのボランティアの先生には大変お世話になっています。紙面の都合上、一度に無理ですので、今月号より順不同で先生方のご紹介させていただきます。

■陶芸クラブ・野田明典先生



一塊の粘土に愛情込めて命を吹き込むと、とても美しいかたちを創ってくれます。そして窯を開けるまで、どんな彩どりを表してくれるか想像できません。そんな魅力を皆さんと一緒に感じたいです。

どの先生も、損得抜きで優しい想いを込めてご利用者に指導して頂いています。そのお姿に私たちは「無償の愛♥」を感じています。



『今月のトピックス』

★黒石夏祭りに参加しました!(^^)!

8月6日、黒石地区の夏祭りに「れんがの家」で参加しました。「れんがの家」オリジナルお好み焼き、鳥・ウィンナー・ゆで卵の燻製の屋台や手芸クラブで利用者さんたちと作ったカゴなどのバザーで大盛況でした。

★『れんが工房』完成!!

陶芸作成・絵画活動・読書・各種リラクゼーション活動の拠点となる創造的空間が完成。名付けて『れんが工房』! 愛称『こぶたハウス』!! 三匹の子豚が色々な活動をしている外壁の絵がとても素敵です! ぜひ一度見に来てください。



★「れんがの家」外壁に看板設置

「れんがの家」が近隣の方からのご理解と共感を持ってもらい、地域住民や市民の方々がたくさん訪れて頂けるようにと、目印となる三匹の子豚の手作り看板です。ぜひお立ち寄り下さい。



『「れんがの家」からのお知らせ』

- ▲10月から「手話教室」・「絵画クラブ」・「茶話会」・「季節の料理教室」が新しく始まります。一度ぜひ遊びに来て下さい!!
- ▲色んな活動のお手伝いをいただくボランティアさんを募集しています。ちょっと世話好きで料理・習字・音楽など、お得意な事をみんなに教えたいと思ってる方、ぜひご連絡ください。



「れんがの家」
合志市須屋2540
電話:096-242-2271
FAX:096-223-5625

バ・ト・ン



合志市社会福祉協議会 障がい者支援センター「れんがの家」だより

＜ヘルパーステーション便り＞

現在32名の在宅で生活されている障がいをお持ちの方に対して、家事・買い物・入浴・食事・トイレ等のお世話をしています。3名のサービス提供責任者の調整のもと、14名の登録ヘルパーさんと、ご利用者の支援活動を行っています。私たちが作った料理を「おいしい！」って食べて頂いたり、掃除した部屋やトイレを見て「きれいになって気持ちいいね」って喜んで頂いたり、ご利用者の笑顔に、私たちは元気をもらい、やりがいのある日々を過ごしています。今回は3人のサービス提供責任者を紹介します。



ご利用者の『笑顔』が見たいから…一瞬、一瞬を大切にしています。ご利用者一人ひとりにあった支援はなんだろうか？という意識で、ご利用者のお顔を想いながら支援計画を考えています。ご利用者と共に笑顔で一緒にいたい想いでいっぱい登録ヘルパーさん達です。

[サービス提供責任者]

◆清水琴美(看護師・介護支援専門員・介護福祉士)



ご利用者にとって何が必要なのかをいつも考えながら支援活動を行っています。天性の明るさと笑顔で、ご利用者に元気を提供していきたいと心から想っています。

◆田中亮(障害者相談支援従事者・介護支援専門員・介護福祉士)



ご利用者から色々なことを教えられています。絶えずご利用者と同じ目線に対応していくことを心がけ、「日々精進」を motto に頑張っています。

◆浦本杏奈(介護支援専門員・介護福祉士)



遠回りをしてもコツコツと、「れんがの家」のような安心感と、癒しを提供できるような支援を目指しています。ご利用者の生き生きとしたご様子が大好きです。

＜「日中一時支援事業」便り＞

小・中・高校生の子供たちが、夏休み期間中見せてくれた眩しい笑顔と明るく元気な声は、二学期が始まって健在です。平日の放課後や土曜日を中心に、手作りウイナーや石窯でのパン焼き体験、カラオケ、シャボン玉遊び、バスケットボール活動等、「れんがの家」では、子供たちの屈託のない笑顔と明るい声が絶えません。『れんが工房』のペンキ塗りや壁画描きのお手伝いもしてくれました。



壁画書き



カラオケ遊び



みんなでランチタイム



バスケットボール



小さな子どもたちを中・高生たちがお世話してくれたり、泣いたり調子の悪い子をみんなで気にかけてくれる優しさや連帯感も生まれてきています。そんな子供たちに私たち職員と一緒に感動したり泣いたり癒されたりして、たくさんの生きる力と勇気をもらっています。『昨日よりも今日…、今日よりも明日…、子供たちが強く・優しく・そして笑顔になれば！』という想いで職員一同、一生懸命子どもたちに向き合っています。10月も平日放課後からのお預かりや土曜日のお預かりを実施します。急な用事が出来てしまったり、お仕事をお持ちの保護者の皆様も、少し休憩したいときや気分転換に、お気軽にご相談・お申し込みください。

＜「地域活動支援センター」便り＞

●農園クラブ

冬の収穫に向けてキャベツ・ネギ・大根・玉ねぎの植え付けをしました。キャベツの苗を食べにくるバツと格闘の毎日です。畑には赤トンボや色々な蝶々が飛んでいます…自然に恵まれ初秋の気配を感じながら心地よい汗をかいています。



●手芸クラブ

ボランティアの秋吉先生のご指導のもとクラフト籠を制作しています。今月から聴覚障害者の皆さんも参加して10月1日に開催される『プレ☆れんフェスティバル』に出品する作品を作り、素敵な籠が出来上がりました。



●スポーツ吹き矢クラブ

今月から3名の職員が「財団法人日本スポーツ吹き矢協会」の会員になり、「れんがの家」をスポーツ吹き矢協会の支部にしようと、ボランティアの合志先生と共に頑張っています。腹式呼吸を中心とする運動で、一回の消費カロリーも多いことから、楽しみながら健康増進や美容を目的に、たくさんのご利用者が参加されています。道具も揃っていますので、ぜひ体験してみてください。



●手作り料理体験

ウイナーは、豚や羊の腸管に詰める作業から手作り体験したり、鶏肉・ゆで卵・豚肉の燻製作り、生地から作ったパンを石窯で焼いたり、貴重で楽しい体験をしました。みんなでワイワイ言いながら苦労して作った料理はとてもおいしくて…「毎月やりたいね！」と大変好評でした。



●陶芸クラブ

今月は初めて陶芸を経験するご利用者の方々が湯呑茶碗造りに挑戦しました。ロクロでの作業・荒削りの成型作業・釉薬作業…悪戦苦闘の連続でしたが、ボランティアの野田先生のご指導のおかげで素晴らしい作品が完成しました。



各活動に参加して頂いているご利用者は、とても純粋で明るい方たちばかりです。色んなことに一生懸命取り組まれています。そんなご利用者の笑顔や汗は、私たち職員には眩しくきれいに映り心に沁みしています。利用者さんたちから、私たちはいつも多くのことを学び見習

